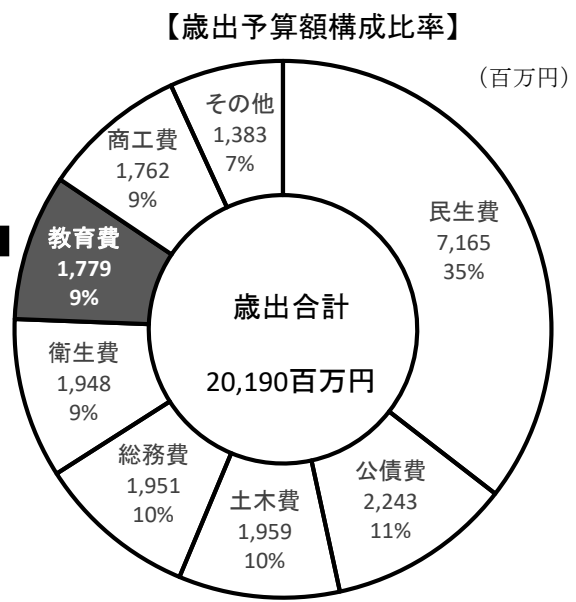
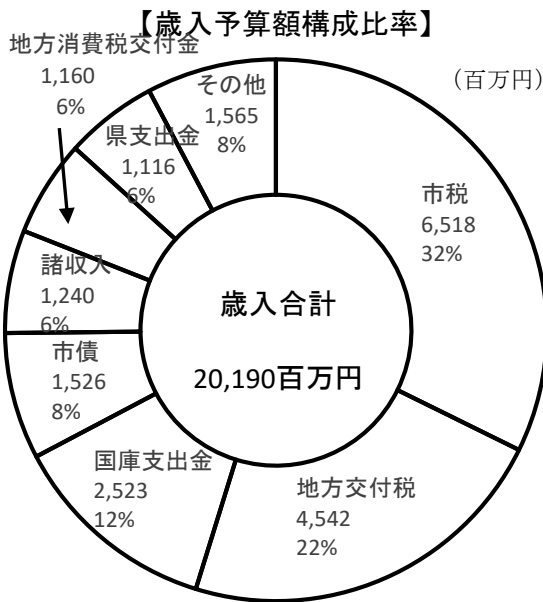


教育委員会所管予算

(1) 令和4年度岡谷市一般会計当初予算

歳入・歳出予算 201億9,000万円
(前年 198億1,000万円)



	R 4	R 3	増減
民生費	7,165	7,085	80
公債費	2,243	2,376	△ 133
土木費	1,959	2,044	△ 85
総務費	1,951	1,840	111
衛生費	1,948	1,635	313
教育費	1,779	1,570	209
商工費	1,762	2,065	△ 303
その他	1,383	1,195	188
合計	20,190	19,810	380

	R 4	R 3	増減
教育費	1,779	1,570	209
教育総務費	370	362	8
小学校費	440	432	8
中学校費	248	263	△ 15
社会教育費	348	287	61
保健体育費	373	226	147

「岡谷市教育大綱 教育理念」

☆自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり☆

令和4年度 教育委員会関係主要事業予算

新規 ◎学びの創生・連携支援室設置事業	5,370 千円
新規 ◎学校・家庭双方向通信アプリ導入事業	1,512 千円
新規 ◎おかや小学生夏休みわくわくサマースクール事業	186 千円
繰越 ◎安全で快適な学習環境整備事業 (学校トイレ洋式化) □	11,000 千円
新規 ◎おかや子育て憲章制定20周年記念事業	665 千円
新規 ◎二十歳の祝賀式開催事業	1,132 千円
新規 ◎学びを活かす岡谷学「コレカラ岡谷」事業	66 千円
新規 ◎市町村と県による協働電子図書館事業	マンパワー事業
新規 ◎図書資料デジタル化事業	330 千円
新規 ◎公民館施設避難所環境改善事業	45,600 千円
拡充 ◎スポーツきっかけづくり事業	3,113 千円
繰越 ○通学路交通安全対策事業 (土木費 計上)	16,000 千円

令和4年度 教育部主要事業

第10款 第1項 第2目 事務局費

[予算書 P162～P165]

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
(令和3年度繰越事業) 通学路交通安全対策事業	千葉県八街市での児童死傷事故を受けて実施した通学路の緊急合同点検等を基に令和3年度に策定した「第4次通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路の計画的な安全対策を実施する。同プログラムで対策が必要と判断した通学路45箇所の内、令和4年度は市道14箇所の安全対策工事を実施する。	※土木費にて計上 (16,000)
〔新規〕 学びの創生・連携支援室 設置事業	小中学校において、少子化が進行する社会に適応した豊かな学びを推進し、幼保小中接続期の連携を支援するため、教育総務課の内部組織として新たに「学びの創生・連携支援室」を設置する。	5,370
チーム岡谷による学力 向上推進事業	学力向上専門官・学力向上アドバイザーが中心となり、各校の児童生徒の学力状況を的確に把握し、分析結果に基づき学力向上を推進する他、学校訪問等による全体・個別指導、教職員研修等を通じて教職員の授業力の向上を図る。	8,220
教員働き方改革推進事業	教員本来の業務である授業づくりや、子どもの指導に専念できる環境を整えるため、部活動指導員の配置や、学校への留守番電話の設置などを継続し、教員の働き方改革を推進する。	2,770
ふるさと岡谷に学ぶ学習 の推進事業	地域資源を活用した岡谷ならではの学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践を通して、岡谷の『ひと・もの・こと・こころ』に学び郷土を愛する心を育む「ふるさと回帰」の教育を推進する。 ・ものづくり体験学習 ・岡谷スタンダードカリキュラムに基づくおかや学習の実践 ・キャリア教育の推進	2,294

事業名	事業内容	予算額(千円)
<p>〔新規〕 おかや 小学生夏休み わくわくサマースクール</p>	<p>夏休み中の小学生を対象にした学習支援について、学校の先生による補習「スキルアップ学習」と、市教委が実施する教員OB等による科学教室「おかやキッズラボ」及び、小学生対象の「岡谷子ども未来塾」の3つを、学校と市教委の連携による一体的なコラボ事業とすることで子どもたちの学習習慣の形成を促し、苦手意識の解消、基礎的学力の向上を図る。(社会教育費計上分を含む)</p>	<p>186</p>
<p>子ども総合相談 センター事業</p>	<p>子ども総合相談センターに引き続き教育支援主事を配置し、関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育てに関する総合的な相談支援をチームで行う。</p>	<p>32,848</p>
<p>特別支援教育推進事業</p>	<p>特性や困難さを抱える児童生徒に対して、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。 一定の基準に基づき、特別支援教育支援員を適正に配置する。 岡谷田中小学校及び岡谷西部中学校・サテライト校にLD等通級指導教室を引き続き開設し、学習や生活上の苦手さの改善等の支援を行う。</p>	<p>38,117</p>
<p>聞いて！気づいて！ わたしのサイン 事業</p>	<p>「SOSの出し方に関する教育」として、小中学生を対象に授業を行い、教職員にも理解を深めるための研修を行う。 学校生活を含む日常生活全般での不適應を予防または早期発見するため、児童生徒への学校生活等のアンケートを小中学校全学年で行う。</p>	<p>408</p>
<p>幼保小接続期連携「おかや絹結プログラム」推進事業</p>	<p>入学を見据えた幼児期からのアプローチと、小学校スタート期に関するカリキュラムとして、本市独自に構築した「おかや絹結プログラム」について、市内各園校での活用を推進する。</p>	<p>マンパワー事業</p>

第10款 第2項小学校費 第1目 学校管理費

[予算書 P166～P169]

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
スクール・サポート・ スタッフ配置事業	新型コロナウイルス感染症防止対策のほか、学校における授業以外の業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整える。(配置校2校を予定)	1,766
情報教育推進事業(GIGA Aスクール構想への対応)	国のGIGAスクール構想に基づき、令和2年度に導入した小中学校の1人1台端末及び超高速通信環境を活用し、児童生徒に個別最適化された学びを実現していく。	19,828
〔新規〕 学校・家庭双方向通信 アプリ導入事業	学校と保護者との情報伝達について、学校からの迅速的確な情報の提供、家庭からの必要な情報の把握を図るため双方向で通信可能なアプリを導入する。	962
(令和3年度繰越事業) 感染症対策支援事業	小中学校における感染症対策・学習保障等を図るための経費として、学校長の裁量により柔軟に調達できるよう学校配当予算に計上し、支援の充実を図る。	8,550
学校整備事業 (長地小学校プールろ過機 入替工事)	経年劣化による老朽化のため長地小学校のプールで使用するろ過機の更新工事を行う。	6,400

第10款 第2項小学校費 第2目 教育振興費

[予算書 P168～P169]

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
就学援助事業	<p>経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 19,250千円 ・特別支援教育就学奨励費 3,201千円 	22,451

第10款 第3項中学校費 第1目 学校管理費

[予算書 P170～P173]

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
スクール・サポート・ スタッフ配置事業	新型コロナウイルス感染症防止対策のほか、学校における授業以外の業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフについて、県による配置のない学校に対し、市独自に配置し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる環境を整える。(配置校2校を予定)	1,631
情報教育推進事業(GIGA Aスクール構想への対応)	国のGIGAスクール構想に基づき、令和2年度に導入した小中学校の1人1台端末及び超高速通信環境を活用し、児童生徒に個別最適化された学びを実現していく。	11,073
〔新規〕 学校・家庭双方向通信 アプリ導入事業	学校と保護者との情報伝達について、学校からの迅速的確な情報の提供、家庭からの必要な情報の把握を図るため双方向で通信可能なアプリを導入する。	550
(令和3年度繰越事業) 感染症対策支援事業	小中学校における感染症対策・学習保障等を図るための経費として、学校長の裁量により柔軟に調達できるよう学校配当予算に計上し、支援の充実を図る。	4,950
(令和3年度繰越事業) 安全で快適な学習環境 整備事業 (学校トイレ洋式化)	児童・生徒に安全・安心で快適な学習環境の整備を図るため、岡谷南部中学校のトイレ洋式化改修工事を行う。 国交付金の前倒し措置に伴い、令和3年度からの繰越事業として実施する。	11,000

第10款 第3項中学校費 第2目 教育振興費

[予算書 P172～P173]

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
就学援助事業	経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を実施する。 ・就学援助費 22,220千円 ・特別支援教育就学奨励費 4,026千円	26,246

第10款 第4項 第1目 社会教育総務費

[予算書 P174～P175]

【生涯学習活動センター】

事業名	事業内容	予算額(千円)
〔新規〕 おかや子育て憲章制定 20周年記念事業	おかや子育て憲章の制定から20年を迎えることから、改めて憲章の意義を市民に理解してもらい浸透を図るため、記念事業として子育て講演会を開催するほか、成長樹(期)子育て実践ポイントの見直しを行う。	665
〔新規〕 二十歳の祝賀式開催事業	民法改正による成年年齢引き下げ後の成人式について、本市では、対象年齢をこれまでどおり20歳とし、人生の節目を祝う催しを開催する。式典には多くの若者が集まり、岡谷市の魅力を若者に発信できる貴重な機会であるため、「ふるさと回帰」「就労支援」等に結び付く事業を実施する。	1,132

第10款 第4項 第2目 放課後子ども健全育成費

[予算書 P174～P175]

【教育総務課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
放課後子どもの居場所づくり事業	市内小学校の全ての児童が安全・安心して活動できる放課後の居場所を設け、参画する地域住民の知識や技能を活かした様々な交流活動を通じて、子どもたちの社会性、自主性、創造性など豊かな人間性を育むとともに、地域の大人との関わりにより地域コミュニティーの充実を図る。	4,625
学童クラブ運営管理事業	就労等により保護者が家庭にいない児童を対象に適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。 令和4年度は国制度に応じて職員報酬の処遇改善(3%)を講じる。	64,010
岡谷子ども未来塾 (放課後の学習支援事業)	苦手科目の解消、学習意欲の向上及び家庭での学習習慣形成を図るため、放課後の時間、中学2年生を対象に、教員OBなどの地域人材を活用し、英語・数学の学習支援を行う。	822

岡谷市育英基金

事業名	事業内容	予算額(千円)
育英資金奨学金貸付金	<p>大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度。</p> <p>卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につながる。</p>	29,900

第10款 第4項 第3目 公民館費

[予算書 P174~P177]

【湊・川岸・長地公民館】

事業名	事業内容	予算額(千円)
〔新規〕 公民館施設避難所環境改善事業	<p>公民館は災害時に避難所として重要な役割を担うことから、全室に冷暖房エアコンを設置するとともに、調理実習室の各調理台に給湯設備を設置し、安全・安心で快適な避難環境の施設整備を図る。</p>	45,600

第10款 第4項 第4目 美術考古館費

[予算書 P176~P179]

【美術考古館】

事業名	事業内容	予算額(千円)
美術考古館 アーティスト育成事業	<p>長野県出身及び在住、または岡谷市に関わる題材を扱う作家やグループを公募し、選考の上、1名または1グループの作品を展示する。</p> <p>作品や展示方法などのアドバイスをを行い、今後の作家の活動を支援する。</p>	132
美術考古館 特別企画展等開催事業	<p>質の高い芸術、文化作品に触れることのできる様々なジャンルの企画展を計画的に開催して、魅力ある展示を提供することで、来館者の確保やまちなかの賑わいの創出に繋げる。</p> <p>【特別企画展】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生誕140年 宮坂巴堂展 6月~8月 ・ 暮らしを彩る小さな作品展 10月~12月 ・ 辰野清写真展 1月~3月 	1,264

第10款 第4項 第5目 生涯学習活動センター費

[予算書 P178～P181]

【生涯学習活動センター】

事業名	事業内容	予算額(千円)
〔新規〕 学びを活かす岡谷学 「コレカラ岡谷」事業	岡谷の日本遺産や史跡、自然、産業を学び、その学びを地域へ還元し、後世に伝承する人材育成を図るため、学びを活かす岡谷学講座を開催する。	66

第10款 第4項 第6目 図書館費

[予算書 P180～P181]

【図書館】

事業名	事業内容	予算額(千円)
ファーストチョイスブック (セカンドブック) 事業	読書習慣の醸成を図るため、セカンドブック事業として、3歳児を対象に「オリジナルキャラクターイラスト付き図書館利用カード&アニバーサリーカード」をプレゼントし、初めて自分で本を選び・借りる体験型事業を実施する。	42
〔新規〕 図書資料デジタル化事業	永年保存である地元紙をデータベース化し、利用者が望む資料の検索時間の大幅な短縮や、それに伴う職員の業務軽減により、レファレンスの充実を図る。また、新聞を廃棄することにより閉架スペースを確保する。	330
〔新規〕 市町村と県による協働電子図書館事業	市民がより自由に図書館サービスを受けることができるよう、市町村と県との協働で、インターネットを通じて電子書籍の検索・貸出・返却ができる環境を整備する。(長野県DX戦略)	マンパワー事業 ※(公財)長野県市町村振興協会による事業費負担。(宝くじ助成金活用予定)

第10款 第4項 第7目 文化財保護費

[予算書 P180～P183]

【美術考古館】

事業名	事業内容	予算額(千円)
旧林家住宅応急修繕事業	国指定重要文化財の保存と、安全な公開・活用をするため、老朽化した離れ浴室屋根及び主屋下屋の屋根の修繕等を行う。	9,700
〔新規〕 絹工房プレハブ作業所改修工事	「岡谷絹工房」での染めの体験や学校での学習授業時に、お客様や子どもたちが安心して体験ができるように作業所の修繕工事を行う。	1,700
遺跡緊急発掘事業	遺跡内での小規模開発事業や個人住宅建設に伴い、必要な場合に遺跡発掘調査を行う。	3,000

第10款 第5項 第2目 スポーツ施設費

[予算書 P186～P187]

【スポーツ振興課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
スポーツ施設整備事業	<p>スポーツ施設の老朽化、スポーツニーズの変化などに対応するため、計画的な施設整備を行い、安全で安心して運動やスポーツに取り組める環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民水泳プール大規模改修工事 147,400 千円 ・ 市民水泳プール大規模改修工事 監理委託料 2,530 千円 ・ やまびこ国際スケートセンター 冷凍機エンジン修繕工事 4,180 千円 	154,110

【スポーツ振興課】

事業名	事業内容	予算額(千円)
<p>スポーツ&健康 高齢者運動促進事業</p>	<p>4月、7月、10月、1月の第3木曜日(年4回)を、「元気いきいき 岡谷シニアスポーツデー」とし、市内外の65歳以上の高齢者を対象に市民総合体育館の一部を無料開放し、スポーツ機会の充実を図る。</p> <p>また、指定管理者によるスポーツトレーナーの配置及びプチスポーツ講習会(無料)を開催するとともに、希望者には体力測定を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニアスポーツデー消耗品 	<p>30</p>
<p>スポーツ大会開催事業</p>	<p>市民一人ひとりがスポーツを通じ、健康で明るく生きがいのある市民生活を送るとともに、体力の向上・スポーツ人口の拡大・競技力の向上を図るため、各種スポーツ大会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会委託料 	<p>2,735</p>
<p>〔拡充〕 スポーツきっかけづくり事業</p>	<p>各種スポーツ教室や家族で体験できるファミリースポーツプログラムを実施し、スポーツを気軽に行うきっかけづくりの場や情報を提供し、市民ひとり1スポーツの実現や生涯スポーツの普及をめざす。</p> <p>また、新たに、働き盛りでスポーツに取り組む機会の少ないミドル世代を対象に、運動の促進を図るため、ランニング教室を開催する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おかやファミリースポーツプログラム委託料 507千円 ・スポーツ教室委託料 2,482千円 ・大人のためのランニング教室委託料 124千円 	<p>3,113</p>

事業名	事業内容	予算額(千円)
<p>おかやキッズ運動大好き事業</p>	<p>市内全小学校1・2年生の体育授業へ専門指導員を派遣するとともに、小学校の教職員を対象とした指導者講習会を開催する「体力アッププログラム」を実施する。</p> <p>また、ステップアップ事業として、運動に苦手意識がある小学生を対象とする「おかや小学生体育塾」も実施し、遊びを通じた運動能力の向上と運動が好きな子どもの育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おかやキッズ体力アッププログラム委託料 1,424千円 ・おかや小学生体育塾委託料 816千円 	<p>2,240</p>
<p>おかやスケート振興事業</p>	<p>岡谷市のスケート文化と歴史を将来に継承するとともに、競技人口の拡大及び競技力向上を図るため、各種スケート教室や氷上運動会等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 195千円 ・スケート教室委託料 2,768千円 ・会場借上料 676千円 	<p>3,639</p>
<p>ホストタウンプログラム推進事業 (アスリートフェスティバル in おかや)</p>	<p>東京オリンピック・パラリンピック大会の開催により、スポーツの持つ力があらためて再認識された。</p> <p>引き続きすべての市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに親しみ、参画いただくため、オリンピックによる講演会及びスポーツ教室を開催する。</p>	<p>437</p>